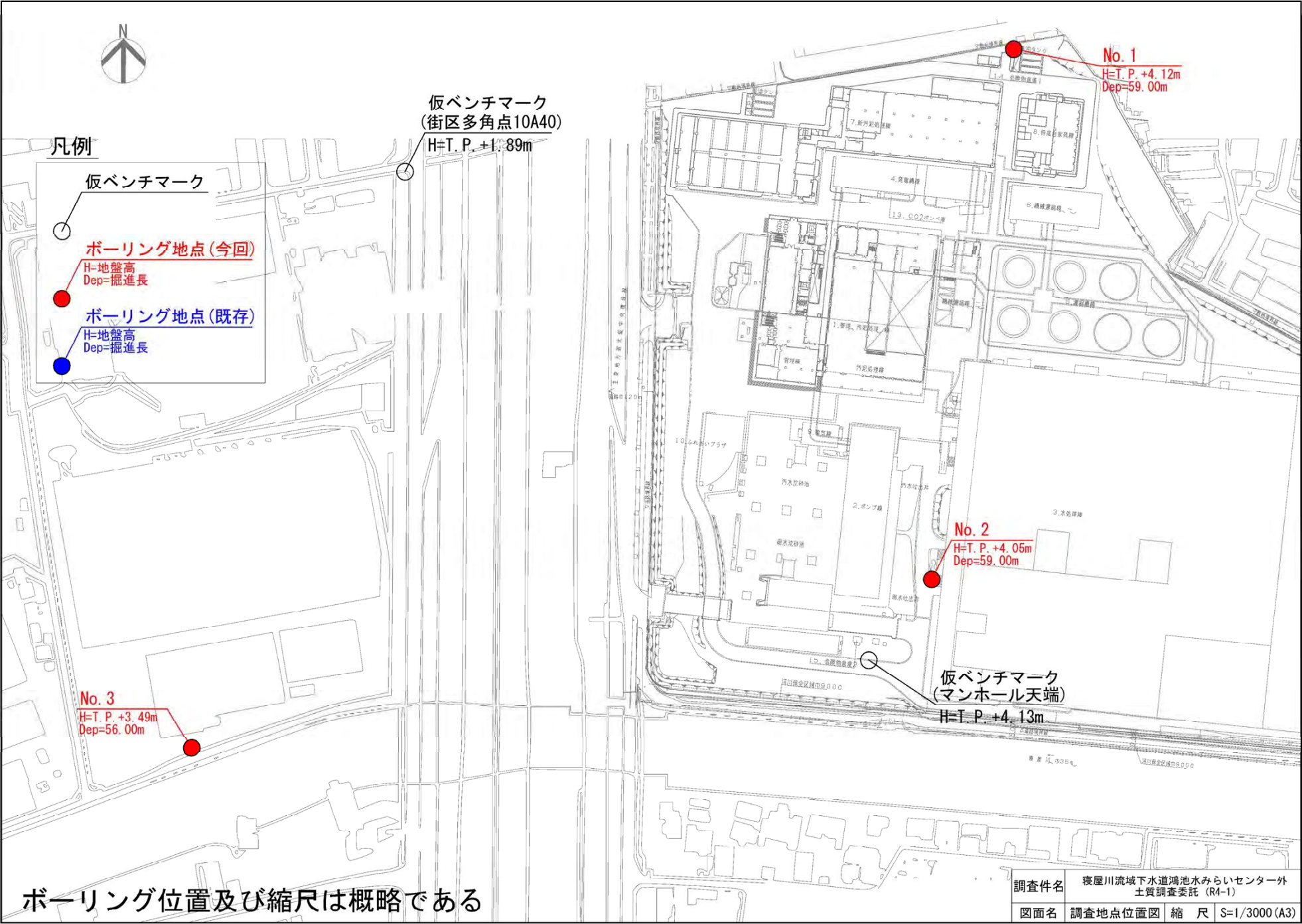
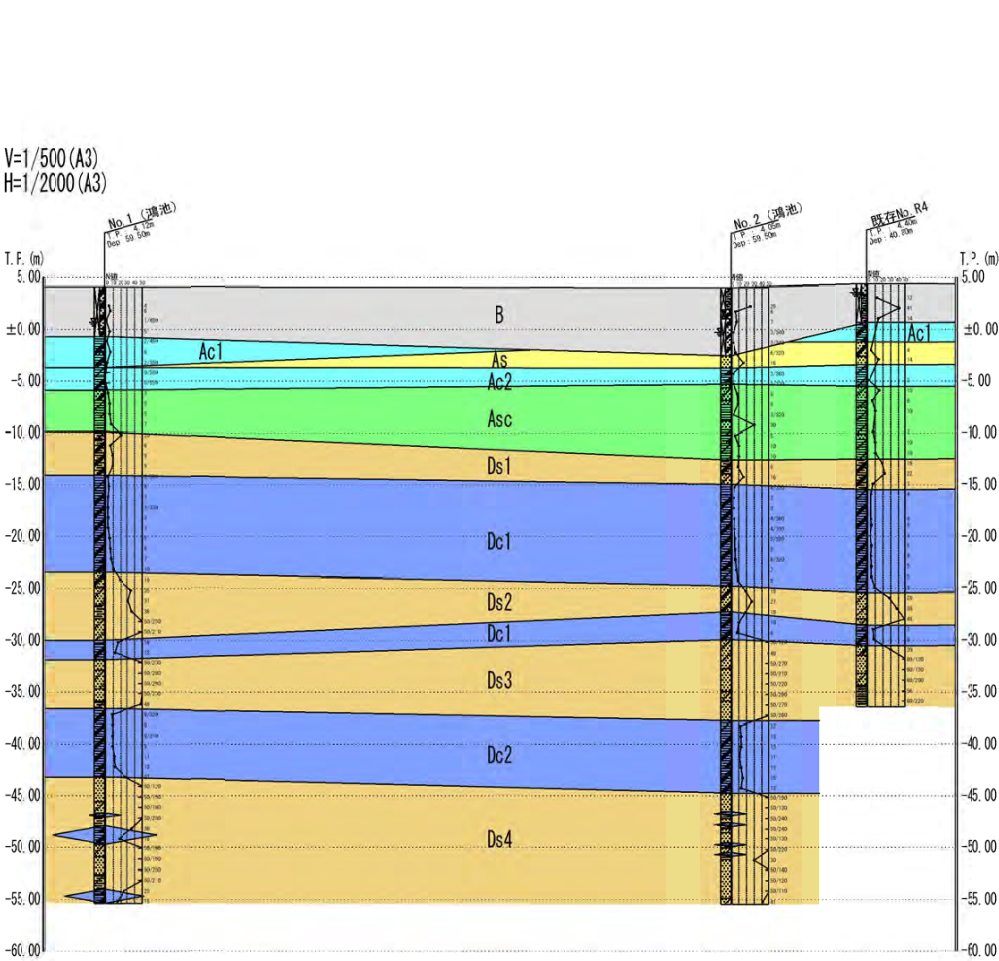


調査地点位置図

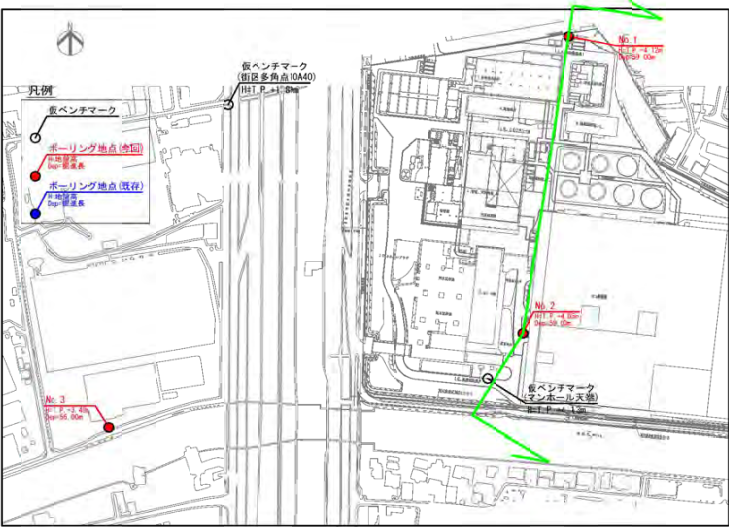


地層推定断面図



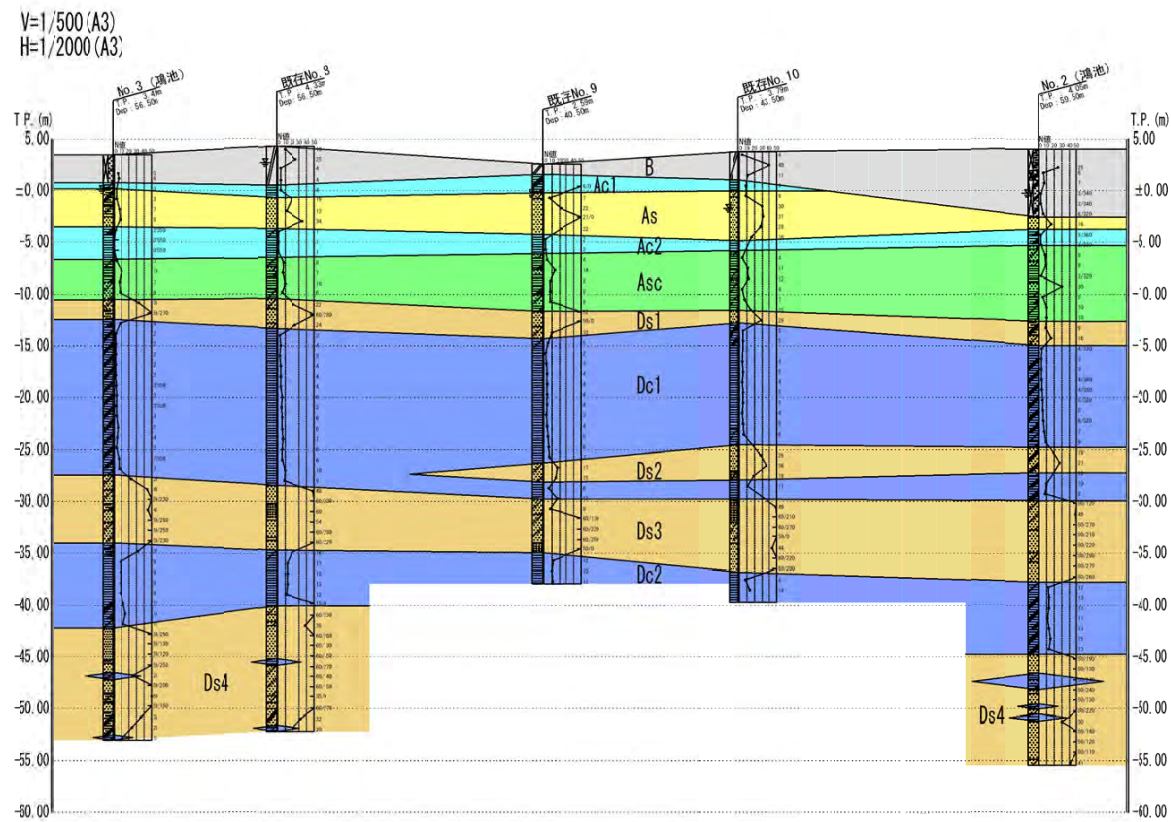
凡 例

B	盛土	沖積層
Ac	粘性土層	
As	砂質土層	
Asc	砂泥層	洪積層
Ds	砂質土層	
Dc	粘性土層	



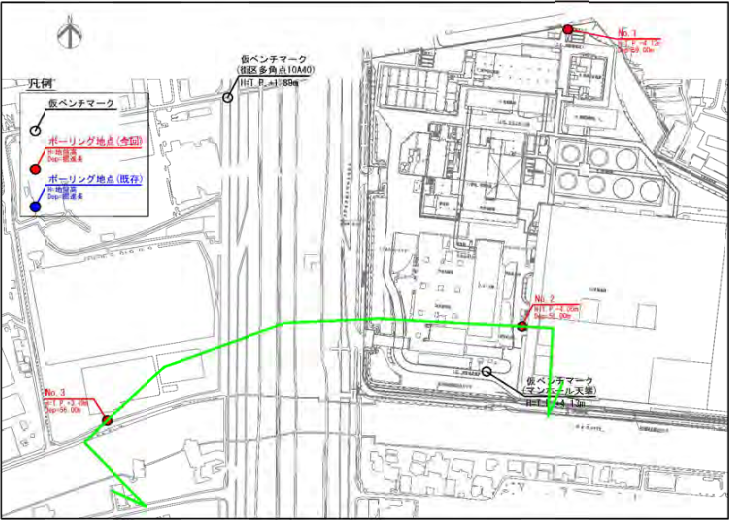
ボーリング位置及び縮尺は概略である

調査件名	寝屋川流域下水道湧池水みらいセンター外 土質調査委託 (R4-1)		
図面名	地層推定断面図	縮 尺	図中に記載



凡 例

B	盛土	沖積層
Ac	粘性土層	
As	砂質土層	
Asc	砂泥層	洪積層
Ds	砂質土層	
Dc	粘性土層	



ボーリング位置及び縮尺は概略である

調査件名	寒屋川流域下水道鴻池みらいセンター外 土質調査委託 (R4-1)		
図面名	地層推定断面図	縮 尺	図中に記載

ボーリング柱状図

土質ボーリング柱状図(標準貫入試験)

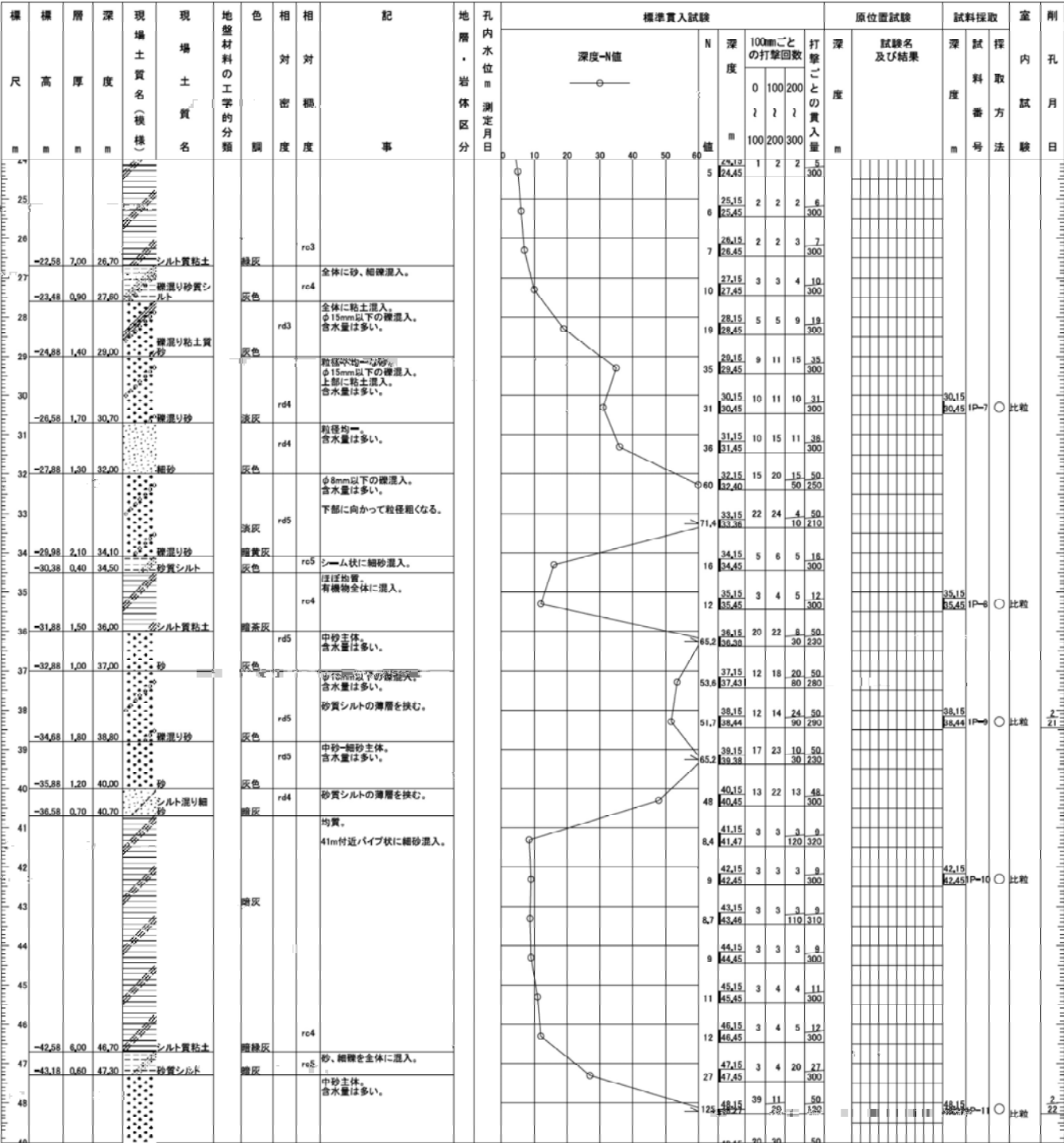
調査名		寝屋川流域下水道鴻池水みらいセンター外土質調査委託 (R4-I)	
事業名または工事名			
調査目的及び調査対象		下水道 地震・耐震	
ボーリング名	No.1	調査位置	大阪府東大阪市北鴻池町地内
発注機関	大阪府東部流域下水道事務所	調査期間	令和5年2月15日～令和5年3月1日
調査業者名		管理技術者	視 嶋 雄 二 代理 人
孔口標高	T.P. 4.12 m	角 度	180° 上 下 0° 90° 0°
総削孔長	59.00 m	方位	0° 北 270° 西 0° 東 90° 南 180°
試験機		カノー KR-100P3	
エンジン		ヤンマー NFD10	ポンプ カノー V-6

標 尺	標 高	層 厚	深 度	現 場 土 質 名 (模 様)	現 場 土 質 名	地 盤 材 料 の 工 学 的 分 類	色 調	相 対 密 度	相 対 密 度	記 事	地 層 ・ 岩 体 区 分	孔 内 水 位 測 定 月 日	標準貫入試験				原位置試験	試料採取		室内 試験	剛 度	
													N 値	深 度	100mmごとの 打撃回数	打撃ごとの 貫入量		深 度	試 料 探 取 方 法			
m	m	m	m										深 度	0 100 200 300	2 2 2 2	100 200 300	m	度	号		m	日
1										1.5mまで試験。 中砂-細砂主体。 全体にシルト混入。 φ10mm以下の礫主に混入。 φ40mm程度の花崗岩礫点在。 3.5m付近含水量非常に多い。		2/16 3.40	1.65 1.95 2.12 2.45	1 1 2 2	4 300 300 300							
2													3.00 3.45	0 1 1 1	1 150 150 150	450	3.00 3.45	1P-1	○	比粒液		
3	0.12	4.00	4.00		堆土(礫混りシルト質砂)	堆土(シルト質砂)	暗灰			全体にシルト混入。			4.15 4.45	1 1 3 3	5 300 300 300							
4	-0.68	0.80	4.80		シルト	堆土	暗灰	rc1		礫物片多く混入。 レンズ状に細砂混入。 礫物片混入。			5.00 5.45	0 1 1 1	2 100 100 100	450						
5	-1.13	0.45	5.25		砂質シルト	堆土	暗灰	rc3		中砂-細砂主体。 全体に細砂、有機物混入。			6.15 6.45	1 2 3 3	6 300 300 300							
6	-2.23	1.10	6.35		砂質シルト	堆土	暗灰	rc1					7.15 7.50	1 1 1 1	2 150 150 150	350						
7	-3.60	1.20	7.80		砂質シルト	堆土	暗灰	rc1		パイプ状に砂混入。			8.00 8.55	0 550 550		550	8.00 8.55	1P-2	○	比粒液		
8	-4.58	0.90	8.70		砂混り粘土	堆土	暗灰	rc1		均質。 炭粉片混入。			9.00 9.05	0 880 880		880						
9	-5.88	1.30	10.00		シルト質粘土	堆土	暗緑灰	rd1		炭粉片混入。 含水量非常に多い。			10.15 10.45	1 1 1 1	3 300 300 300		10.15 10.45	1P-3	○	比粒液		
10	-6.88	1.00	11.00		シルト質砂	堆土	暗灰	rc3		レンズ状に細砂混入。 やや固結している。			11.15 11.45	2 1 2 5	3 300 300 300		11.15 11.45	1P-4	○	比粒液		
11	-8.58	1.70	12.70		砂混り粘土	堆土	暗青灰	rc3		概ね均質。 炭粉物混入。			12.15 12.45	1 1 3 5	5 300 300 300		12.15 12.45	1P-4	○	比粒液		
12	-9.88	1.30	14.00		粘土	堆土	暗青灰	rd3		全体にシルト混入。 含水量は中位-多い。			14.15 14.45	8 6 6 6	20 300 300 300							
13	-10.58	0.70	14.70		シルト混り細砂	堆土	灰色			全体にシルト多量に混入し中間土状。 含水量は中位。			15.15 15.45	2 2 2 2	6 300 300 300		15.15 15.45	1P-5	○	比粒液		
14	-14.08	3.50	18.20		シルト質細砂	堆土		rd2					16.15 16.45	2 3 4 9	9 300 300 300							
15	-14.58	0.50	18.70		粘土	堆土		rc2		均質。 少量の細砂混入。 パイプ状に砂混入。			17.15 17.45	2 3 4 9	9 300 300 300							
16	-15.58	1.00	19.70		砂混りシルト	堆土		rc2		均質。 炭粉片多く混入。 少量の有機物点在。			18.15 18.50	1 1 1 1	3 100 100 100	350						
17													19.15 19.45	1 1 2 4	4 100 100 100	300						
18													20.15 20.45	1 1 1 3	3 300 300 300		20.15 20.45	1P-6	○	比粒液		
19													21.15 21.48	1 1 1 3	3 130 130 130	330						
20													22.15 22.45	1 1 1 3	3 130 130 130	300						
21													23.15 23.45	1 1 1 3	3 100 100 100	300						
22													24.15 24.45	1 2 2 5	5 300 300 300							

土質ボーリング柱状図(標準貫入試験)

調査名	寝屋川流域下水道鴻池水みらいセンター外土質調査委託 (R4-I)		
事業名または工事名			
調査目的及び調査対象	下水道 地震・耐震		

ボーリング名		No. 1		調査位置		大阪府東大阪市北鴻池町地内				北 緯		34° 42' 13.24"			
発 注 機 関		大阪府東部流域下水道事務所				調査期間		令和5年2月15日～令和5年3月1日				東 経		135° 35' 40.82"	
調 査 業 者 名				管 理 技 術 者		現 場 代 理 人		コ ン 監 定 者		ボーリ ング責任者					
孔 口 標 高		T.P. 4.12 m		角		180° 上 下 0°		方 位		0° 北 270° 西 0° 東 90° 南 180°		地盤勾配		水平 0° 鉛直 90°	
総 削 孔 長		59.00 m		度		0°		使用機種		試 錐 機		カノー KR-100P3			
								エンジン		ヤンマー NFD10		ポン プ		カノー V-6	



株式会社東建ジオテック

土質ボーリング柱状図(標準貫入試験)

調査名	寝屋川流域下水道鴻池水みらいセンター外土質調査委託 (R4-I)		
事業名または工事名			
調査目的及び調査対象	下水道 地震・耐震		

ボーリング名		No.1		調査位置		大阪府東大阪市北鴻池町地内				北緯		34°42'13.24"			
発注機関		大阪府東部流域下水道事務所				調査期間		令和5年2月15日～令和5年3月1日				東経		135°35'40.82"	
調査業者名				管技術者		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者					
孔口標高		T.P. 4.12 m		角				方位		0°北 90°東 180°南 270°西		使用機種		試錐機	
総削孔長		59.00 m		度				位置		鉛直 90°		エンジン		ヤンマー NFD10	
												ポンプ		カノー V-6	

標尺	高さ	厚	深	現場土質名(模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対密	記	地層・岩体区分	孔内水位m 測定月日	標準貫入試験					原位置試験		試料採取		室内試験	剛
													深度-N値	N	深	100mmごとの打撃回数	打撃ごとの貫入量	深	試験名及び結果	深	試料番号	採取方法	
48	45.58	2.40	49.70	砂	砂	rd5	灰色			中砂-粗砂主体。φ10mm以下の微細混入。含水量は多い。			125	125	20	20	120				P-11	比粒	22
49	46.68	1.10	50.80	微細り砂	微細り砂	rd5	灰色			腐植物多量に混入。			78.9	78.9	20	30	50						
50	47.08	0.40	51.20	有機質シルト	有機質シルト	rd5	茶灰			含水量は多い。			83.3	83.3	26	24	50						
51	47.88	0.80	52.00	細砂	細砂	rd5	暗灰			不規則に細砂混入。			53.6	53.6	13	20	17	50					
52	48.58	0.70	52.70	砂質シルト	砂質シルト	rd5	暗灰			均質。少量の有機物混入。			52.15	52.15	7	10	19	38					
53	48.73	1.15	53.85	シルト質粘土	シルト質粘土	rd5	暗灰			粗砂、細砂主体。含水量は多い。			160	160	50	100	50						
54	50.88	1.15	55.00	微細り砂	微細り砂	rd5	灰色			中砂主体。含水量は多い。56m付近砂質シルトの薄層を挟む。			78.9	78.9	25	25	50						
55	52.58	1.70	56.70	砂	砂	rd5	暗灰			全体にシルト混入。含水量は中位-多い。			60	60	7	18	25	50					
56	53.98	1.40	58.10	シルト混り細砂	シルト混り細砂	rd5	暗灰			シーム状に細砂混入。			71.4	71.4	18	29	3	50					
57	54.58	0.60	58.70	砂質シルト	砂質シルト	rd5	暗灰			均質。少量の細砂混入。			25	25	7	7	11	25					
58	55.38	0.80	59.50	シルト質粘土	シルト質粘土	rd5	暗灰						15	15	4	5	6	15					

株式会社東建ジオテック

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調 査 名 寝屋川流域下水道鴻池水みらいセンター外土質調査委託（R4-1）

事業名または工事名

調査目的及び調査対象 下水道 地震・耐震

ボーリング名	No.1	調査位置	大阪府東大阪市北鴻池町地内	北 緯	34° 42' 13.24"
発 注 機 関	大阪府東部流域下水道事務所	調査期間	令和05年02月15日～令和05年03月01日	東 経	135° 35' 40.82"
調 査 業 者 名	主任技師		現 場 代 理 人	コ ア 鑑 定 者	ボーリン グ責任者
孔 口 標 高	T.P. 4.12 m	角 度	試 錐 機 カノー KR-100P3		
総 削 孔 長	59.00 m	方 位	使用 機種	エンジン	ポン プ
		地盤勾配	カンノー	NFD10	カノー V-6

標 尺	標 高	深 度	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色 相 対 密 度	相 対 密 度	記 事	孔内水位 / 測定年月日	標準貫入試験	原位置試験	試験採取	室内試験
(m)	(m)	(m)								N 値	深 度	深 度	深 度
										0 10 20 30 40 50	0 100 200 300	0 10 20 30 40 50	0 10 20 30 40 50
1				盛土掘削リノット層砂				1.5mまで試験。 中砂～細砂主体。 全体にシルト混入。 φ10mm以下の塊石に混入。 φ40mm程度の花崗岩塊立存。 1.5m付近含水量非常に多い。		4.0 1.65 1 1 2 4 6.0 2.45 2 2 2 300 2.45 3.00 300			
2													
3													
4	0.12	4.00											
5	0.08	4.80		シルト質砂				全体にシルト混入。 植物片多く混入。					
6	1.10	5.22		シルト				レンズ状に細砂混入。 植物片混入。					
7	2.23	6.35		砂質シルト				中砂～細砂主体。					
8	2.46	6.64		砂質シルト				主体に細砂。有機物混入。					
9	3.68	7.90		砂混り粘土				パイプ状に砂混入。					
10	4.16	8.28		シルト質粘土				均質。植物片混入。					
11	5.16	9.28		シルト質砂				均質。植物片混入。					
12	6.88	10.00						均質。植物片混入。					
13	7.18	10.30						均質。植物片混入。					
14	8.88	11.00						均質。植物片混入。					
15	10.18	12.30						均質。植物片混入。					
16	10.38	12.70						均質。植物片混入。					
17	11.18	13.30						均質。植物片混入。					
18	12.38	14.00						均質。植物片混入。					
19	13.18	14.70						均質。植物片混入。					
20	14.08	15.30						均質。植物片混入。					
21	15.28	16.50						均質。植物片混入。					
22	16.48	17.70						均質。植物片混入。					
23	17.68	18.90						均質。植物片混入。					
24	18.88	20.10						均質。植物片混入。					
25	19.18	20.30						均質。植物片混入。					
26								均質。植物片混入。					

土質ボーリング柱状図(標準貫入試験)

調査名	寝屋川流域下水道鴻池水みらいセンター外土質調査委託 (R4-I)		
事業名または工事名			
調査目的及び調査対象	下水道 地震・耐震		

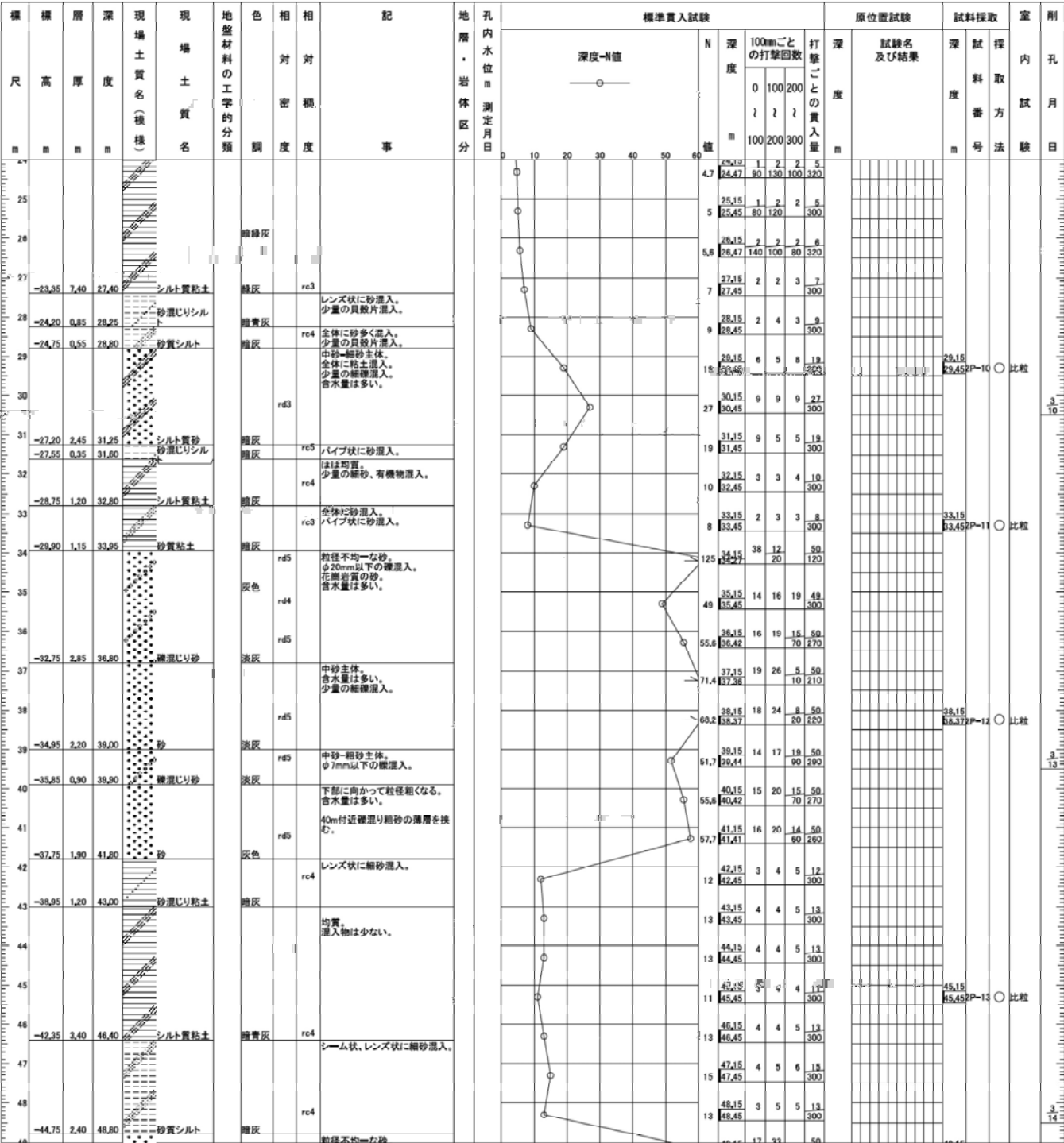
ボーリング名		No. 2		調査位置		大阪府東大阪市北鴻池町地内				北 緯		34° 42' 5.50"					
発 注 機 関		大阪府東部流域下水道事務所				調査期間		令和5年3月8日～令和5年3月16日				東 経		135° 35' 39.41"			
調 査 者 名				主任技師		現 場 代 理 人		コ 鑑 定 者		ボーリン グ責任者							
孔 口 標 高		T.P. 4.05 m		角				方 位				地 盤 勾 配				使 用 機 種	
試 錐 機		吉田YBM-05-D															
総 削 孔 長		59.00 m		度		エ ン ジ ン		ヤンマーNFAD7		ポ ン プ		カノーV6-B					

標尺	層高	層厚	深 度	現 場 土 質 名 (模 様)	現 場 土 質 名	地盤材料の工学的分類	色 相 対 密 度	相 対 密 度	記 事	地 層 ・ 岩 体 区 分	孔 内 水 位 m 測 定 日	標準貫入試験					原位置試験		試料採取		室 内 試 験	剛 度			
												N 値	深 度 m	100mmごとの打撃回数	打 撃 数 と の 貫 入 量	深 度 m	試 験 名 及 び 結 果	深 度 m	試 料 番 号	採 取 方 法					
												深度-N値													
1									1.5mまで試験。 φ50-80mm程度の礫点在。 全体にシルト混入。 2m付近コンクリート片混入。			0 10 20 30 40 50 60													
2	1.95	2.10	2.10		粘土(粘土混入砂)	褐色						25	1.65 1.95 2.13 2.45	6 2 2 2	11 2 2 2	8 300 6 300		1.65 1.95	2P-1	○	比粒液置				
3	1.05	0.90	3.00		改良土(粘土質砂)	褐色			ブロック状に粘土混入。 5m付近から含水量多い。 6m付近細砂混入。			7	3.15 3.45	2 2 2	2 3 3	7 300									
4												2.6	4.15 4.49	1 150	1 100	1 90	3 340		4.15 4.49	2P-2	○	比粒液置			
5												2.8	5.15 5.49	1 120	1 140	1 80	3 340								
6	-2.55	3.60	6.60		粘土	褐色						5.6	6.15 6.47	2 150	2 90	2 80	6 320								
7	-3.75	1.20	7.80		砂	褐色	rd3		中砂-細砂主体。 含水量は多い。 掘進時に若干の泥水が湧出する。	rd3		16	7.15 7.45	5 5	5 6	18 300								3 8	
8	-4.40	0.65	8.45		砂質シルト	褐色	rc2		全体に細砂混入。 少量の貝殻片混入。 均質。 貝殻片混入。	rc2		2.5	8.15 8.51	1 140	1 120	1 80	3 360		8.15 8.51	2P-3	○	比粒液置			
9	-5.30	0.90	9.35		シルト質粘土	褐色	rc2					2.7	9.15 9.48	1 170	1 100	1 60	3 330								
10	-5.65	0.35	9.70		粘土質砂	褐色			全体に粘土混入。 中砂-粗砂主体。 φ10mm以下の礫混入。 含水量は多い。	rd2		8	10.15 10.45	4 2	2 2	8 300		10.15 10.45	2P-4	○	比粒液置				
11	-6.85	1.20	10.90		雑溜り砂	灰色	rd2		中砂-細砂主体。 上部はほぼ均質。 下部は少量の礫混入。	rd2		9	11.15 11.45	2 4	3 3	9 300									
12	-7.30	0.45	11.35		シルト混じり砂	青灰	rc2		12m付近砂の薄層を挟む。	rc2		2.8	12.15 12.47	1 120	1 100	1 320		12.15 12.47	2P-5	○	比粒液置				
13	-8.85	1.55	12.90		シルト	褐色	rd4		中砂-細砂主体。 上部少量の粘土混入。	rd4		30	13.15 13.45	8 10	12 30	30 300		13.15 13.45	2P-6	○	比粒液置				
14	-9.70	0.85	13.75		砂混じりシルト	灰色	rc3		全体に細砂混入。 少量の有機物混入。	rc3		5	14.15 14.45	1 130	1 70	3 30									
15	-10.95	0.70	15.00		シルト質粘土	褐色			全体に細砂混入。 少量の腐植物混入。			10	15.15 15.45	3 3	4 10	10 300		15.15 15.45	2P-7	○	比粒液置				
16	-12.60	1.65	16.65		砂混じりシルト	褐色	rc4					10	16.15 16.45	3 3	4 10	10 300									
17	-13.95	1.35	18.00		シルト質細砂	褐色	rd2		全体にシルト混入。 含水量は中位-多い。 腐植物混入。	rd2		9	17.15 17.45	2 3	4 9	9 300		17.15 17.45	2P-8	○	比粒液置				
18	-14.95	1.00	19.00		シルト混じり砂	褐色	rd3		中砂-細砂主体。 全体にシルト混入。	rd3		16	18.15 18.45	4 6	6 18	18 300								3 9	
19	-15.95	1.00	20.00		シルト	褐色	rc2		パイプ状に砂混入。	rc2		3.8	19.15 19.48	1 90	1 140	2 330									
20												3	20.15 20.45	1 120	1 100	1 80	3 360		20.15 20.45	2P-9	○	比粒液置			
21									均質。 貝殻片混入。 少量の有機物混入。			3	21.15 21.45	1 110	1 100	1 90	3 300								
22												3.3	22.15 22.51	1 110	1 100	2 150	4 360								
23												3.6	23.15 23.48	1 90	1 140	2 330									
24												4.7	24.15 24.47	1 90	2 130	2 100	5 320								

株式会社東建ジオテック

土質ボーリング柱状図(標準貫入試験)

調査名		寝屋川流域下水道鴻池水みらいセンター外土質調査委託 (R4-1)															
事業名または工事名																	
調査目的及び調査対象		下水道 地震・耐震															
ボーリング名		No. 2		調査位置		大阪府東大阪市北鴻池町地内				北 緯		34° 42' 5.50"					
発 注 機 関		大阪府東部流域下水道事務所				調査期間		令和5年3月8日～令和5年3月16日				東 経		135° 35' 39.41"			
調 査 業 者 名				主任技師				現 代 代 理 人		コ 鑑 定 審 査 者		ボーリン		グ責任者			
孔 口 標 高		T.P. 4.05 m		角				方 位				地盤勾配				使用機種	
孔 口 標 高		4.05 m						試 錐 機		吉田YBM-05-D							
総 削 孔 長		59.00 m		度				エンジン		ヤンマーNFAD7		ポン プ		カノーV6-B			



株式会社東建ジオテック

土質ボーリング柱状図(標準貫入試験)

調査名	寝屋川流域下水道鴻池水みらいセンター外土質調査委託 (R4-I)		
事業名または工事名			
調査目的及び調査対象	下水道 地震・耐震		

ボーリング名		No. 2		調査位置		大阪府東大阪市北鴻池町地内				北緯		34° 42' 5.50"					
発注機関		大阪府東部流域下水道事務所				調査期間		令和5年3月8日～令和5年3月16日				東経		135° 35' 39.41"			
調査業者名				主任技師		現代理人		コ鑑定者		ボーリング責任者							
孔口標高		T.P. 4.05 m		角				方位				地盤勾配				使用機種	
試験機		吉田YBM-05-D															
総削孔長		59.00 m		度				エンジン		ヤンマーNFAD7		ポンプ		カノーV6-B			

標尺	標高	層厚	深	現場土質名(模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	記	地層・岩体区分	孔内水位 m 測定月日	標準貫入試験					原位置試験		試料採取 番号	室内試験	室	削																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
													深度-N値	N	深	100mmごとの打撃回数	打撃ごとの貫入量	深	試験名及び結果					深																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
m	m	m	m																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										

株式会社東建ジオテック

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 寝屋川流域下水道鴻池水みらいセンター外土質調査委託（R4-1）

事業名または工事名

調査目的及び調査対象 下水道 地震・耐震

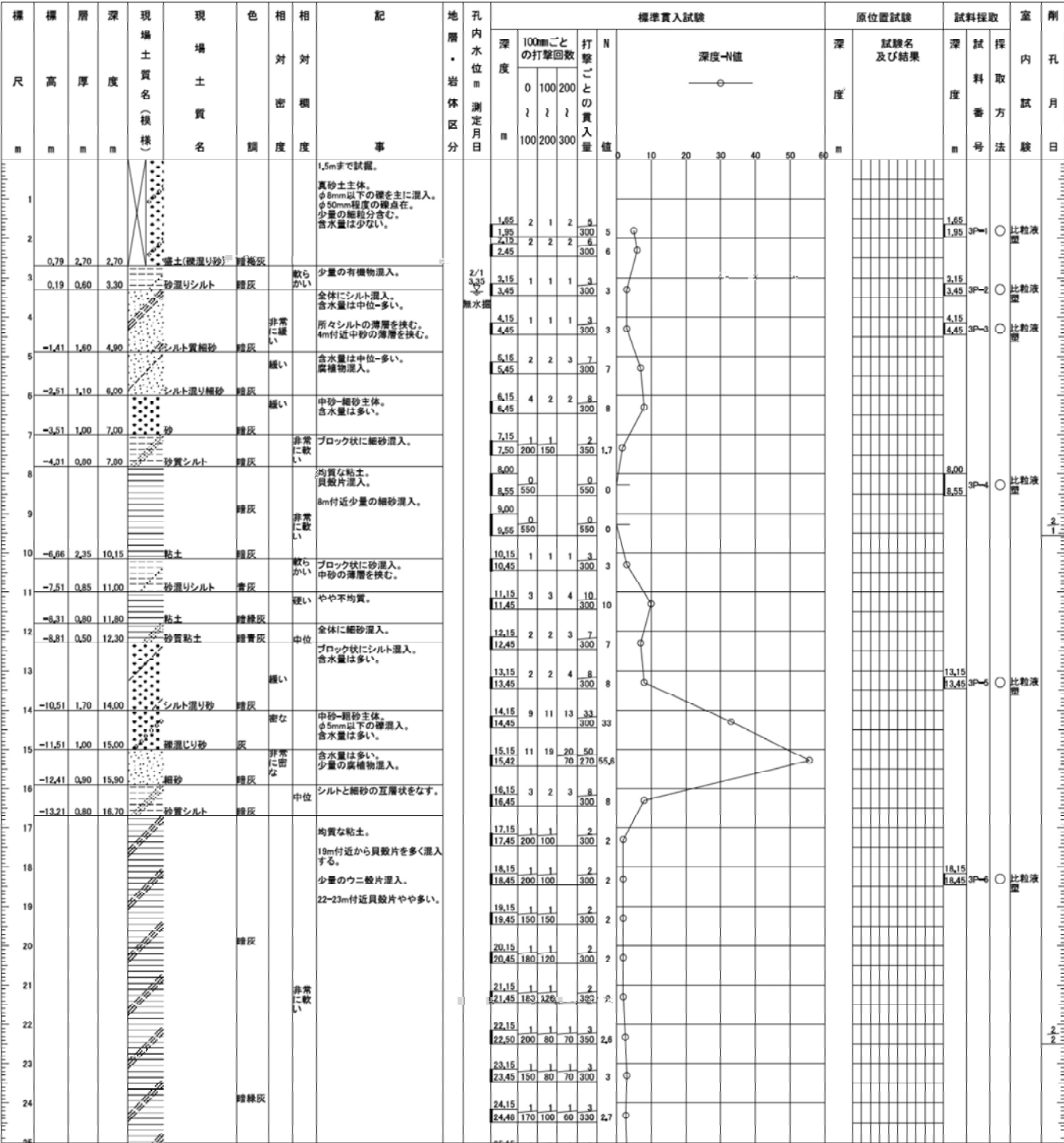
ボーリング名	No. 2	調査位置	大阪府東大阪市北鴻池町地内	北緯	34° 42′ 5.50″
発注機関	大阪府東部流域下水道事務所	調査期間	令和05年03月08日～令和05年03月16日	東経	135° 35′ 39.41″
調査業者名		主任技師		現場代理人	コ ア 鑑定者
ボーリング責任者					
孔口標高	T.P. 4.05 m	角		方位	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°
総削孔長	59.00 m	地盤勾配		使用機種	試錐機 吉田YBM-05-D
		エンジン	ヤンマーNFAD7	ポンプ	カノーV6-B

標尺	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色相対対調度	相対密度	記 事	孔内水位 / 測定年月日	標準貫入試験	原位置試験	試験採取	室内試験
										N 値			
										0 10 20 30 40 50			
1				底土粘土混り砂礫	褐灰			1.5mまで試験。 φ50-80mm程度の礫点在。 全体にシルト混入。		25.0	1.65	20-1	比較液
2	1.95	2.10		改良中粘土質砂	褐灰			2m付近コンクリート片混入。		6.0	2.45		
3	1.05	3.00			(G)			中砂-細砂主体。 セメント混入あり。		7.0	2.45		
4				底土	褐灰			ゴロイ状に粘土混入。 細砂混入あり。 6m付近細砂混入。		2.6	4.15	20-3	比較液
5					褐灰					2.6	4.49		
6					褐灰					2.6	5.15		
7	-3.35	7.30		砂	褐灰			中砂-細砂主体。 底層は砂質。 掘進時に右下の泥水が漏れ出す。		16.0	7.15		3/4
8	-4.75	7.90		砂質シルト	褐灰		rs1	全体に細砂混入。 少量のシルト混入。		2.8	8.15	20-2	比較液
9	-5.49	8.49		シルト質粘土	褐灰		rs2	均質。 少量のシルト混入。		2.7	9.15		
10	-6.30	9.30		粘土質砂	褐灰		rd2	全体に粘土混入。		9.0	10.15	20-4	比較液
11	-6.85	10.30		細砂礫り砂	褐色		rd2	中砂-細砂主体。 φ10mm以下の礫混入。 含水量が多い。		9.0	10.15		
12	-7.25	11.30		シルト混り砂	褐色		rs3	中砂-細砂主体。 上面はほぼ均質。 下層は少量の細砂混入。		2.8	11.15	20-5	比較液
13	-7.95	12.30		シルト	褐色		rs4	12m付近砂の層を挟む。		2.8	12.15		
14	-8.55	12.90		砂	褐色		rs4	中砂-細砂主体。 上部少量の粘土混入。		40.0	13.15	20-6	比較液
15	-9.35	13.70		砂質シルト	褐色		rs3	全体に細砂混入。 少量の有機物混入。		5.0	14.15		
16	-10.20	14.60		シルト質粘土	褐色		rs4	全体に細砂混入。 少量の有機物混入。		10.0	15.15	20-7	比較液
17	-10.95	15.55		砂礫りシルト	褐色		rd2	全体にシルト混入。 含水量は中位-多い。 脈管混入。		9.0	16.15	20-8	比較液
18	-12.25	16.85		シルト質細砂	褐色		rs3	中砂-細砂主体。 全体にシルト混入。		3.0	17.15		
19	-13.25	17.85		シルト混り砂	褐色		rs3	パイプ状に砂混入。		3.0	18.15	20-9	比較液
20	-14.95	19.55		シルト	褐色		rs3			3.0	19.15		
21	-15.90	20.50			褐色		rs3			3.0	20.15	20-10	比較液
22					褐色		rs3			3.0	21.15		
23					褐色		rs3			3.0	22.15		
24	-19.25	23.31		シルト質粘土	褐色		rs3			3.0	23.15		
25					褐色		rs3			3.0	24.15		



土質ボーリング柱状図(標準貫入試験)

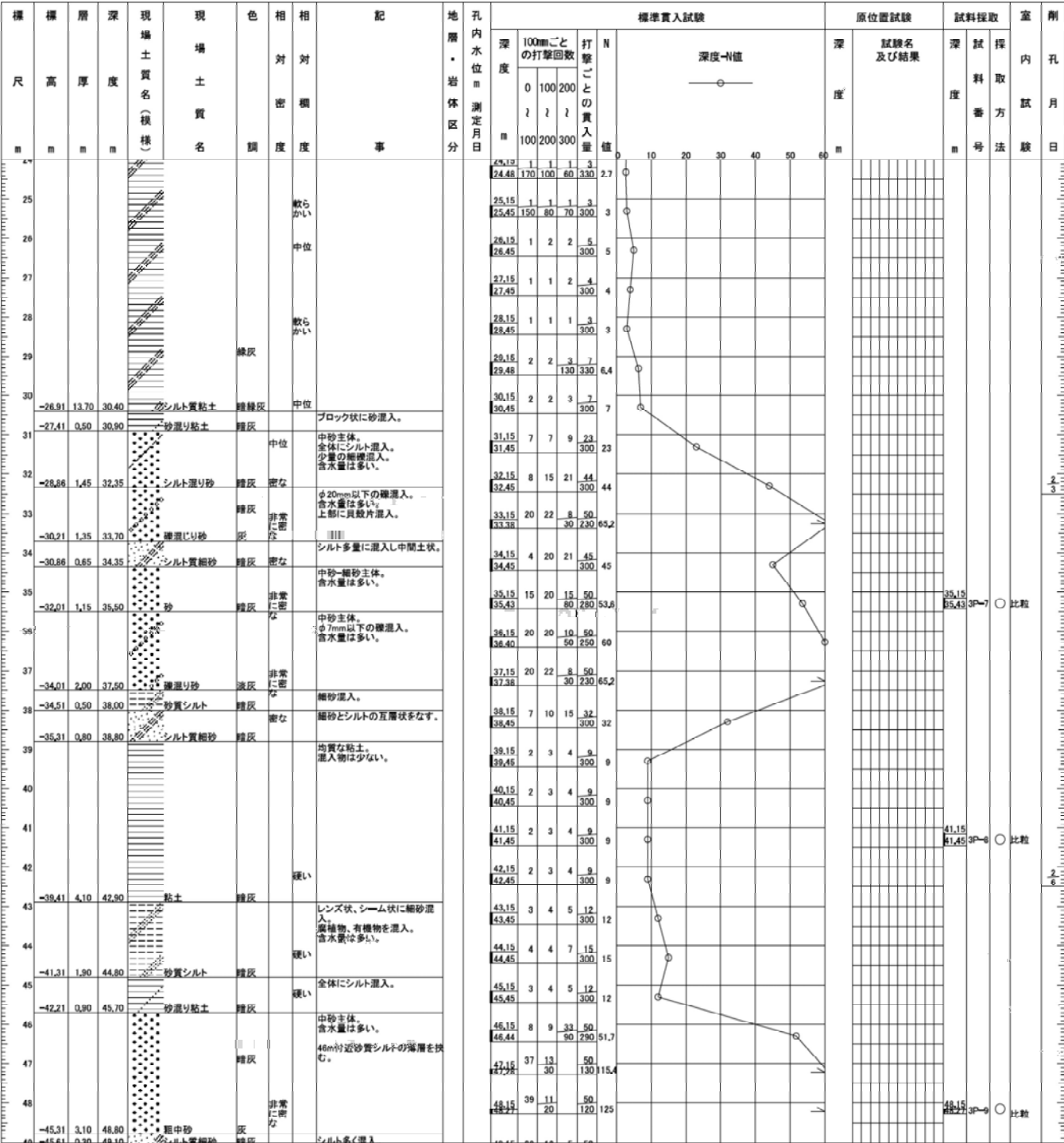
調査名		寝屋川流域下水道鴻池水みらいセンター外土質調査委託 (R4-1)													
事業名または工事名															
調査目的及び調査対象		下水道 地震・耐震													
ボーリング名		No. 3		調査位置		大阪府東大阪市北鴻池町地内				北緯		34° 42' 2.99"			
発注機関		大阪府東部流域下水道事務所				調査期間		令和5年2月1日～令和5年2月8日				東経		135° 35' 26.07"	
調査業者名				主任技師				現代場代理人		コピア鑑定者		ボーリング責任者			
孔口標高		T.P. 3.49 m		角				方位		地盤勾配				使用機種	
総削孔長		56.00 m		度				試錐機		カノー KR-100P3					
								エンジン		ヤンマー NFD10		ポンプ		カノー V-6	



株式会社東建ジオテック

土質ボーリング柱状図(標準貫入試験)

調査名		寝屋川流域下水道鴻池水みらいセンター外土質調査委託 (R4-I)																			
事業名または工事名																					
調査目的及び調査対象		下水道 地震・耐震																			
ボーリング名		No.3		調査位置		大阪府東大阪市北鴻池町地内				北緯		34° 42' 2.99"									
発注機関		大阪府東部流域下水道事務所				調査期間		令和5年2月1日～令和5年2月8日				東経		135° 35' 26.07"							
調査業者名				主任技師				現代場代理人				コピア鑑定者				ボーリング責任者					
孔口標高		T.P. 3.49 m		角				方位		0° 北 90° 東 180° 南 270° 西		地盤勾配				使用機種		試錐機		カノー KR-100P3	
総削孔長		56.00 m		度				エンジン		ヤンマー NFD10				ポンプ		カノー V-6					



株式会社東建ジオテック

土質ボーリング柱状図(標準貫入試験)

調査名	寝屋川流域下水道鴻池水みらいセンター外土質調査委託 (R4-I)		
事業名または工事名			
調査目的及び調査対象	下水道 地震・耐震		

ボーリング名		No.3		調査位置		大阪府東大阪市北鴻池町地内				北緯		34° 42' 2.99"			
発注機関		大阪府東部流域下水道事務所				調査期間		令和5年2月1日～令和5年2月8日				東経		135° 35' 26.07"	
調査業者名				主任技師				現代場		コ		ア		ボーリング責任者	
孔口標高		T.P. 3.49 m		角				方位		0° 北 90° 東 180° 南 270° 西		地盤勾配			
総削孔長		56.00 m		度				使用機種		試験機		カノー KR-100P3			
								エンジン		ヤンマー NFD10		ポンプ		カノー V-6	

標尺	層高	層厚	層度	現場土質名 (模様)	現場土質名	色	相対密度	相対稠度	記	地層・岩体区分	孔内水位 m 測定月日	標準貫入試験					原位置試験	試験採取			室内試験	削孔月日																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
												深	100mmごとの打撃回数			打撃ごとの貫入量		N	深	試験名及び結果			深	試験番号	採取方法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
													0	100	200																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
m	m	m	m						事			m	0	100	200	300	m		m	号	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	法	取	方	

株式会社東建ジオテック

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 寝屋川流域下水道鴻池水みらいセンター外土質調査委託 (R4-1)

事業名または工事名

調査目的及び調査対象 下水道 地震・耐震

ボーリング名	No.3	調査位置	大阪府東大阪市北鴻池町地内	北緯	34° 42' 2.99"
発注機関	大阪府東部流域下水道事務所	調査期間	令和05年02月01日～令和05年02月08日	東経	135° 35' 26.07"
調査業者名		主任技師		現場代理人	
コ		ア		鑑定者	
ボ		ア		鑑定者	
リング		責任者			
孔口標高	T.P. 3.49 m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°
総削孔長	56.00 m	地盤勾配	0°	使用機種	カノー KR-100P3
		エンジン	ヤンマー NFD10	ポンプ	カノー V-6

標尺	標高	深度	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色相対対調度	相対稠度	記	孔内水位 測定年月日	標準貫入試験	原位置試験	試験採取	室内	削
(m)	(m)	(m)						事		N 値	深 度	深 度	深 度	内 孔
1				盛土				1.5mまで試験。						
2				砂質シルト				真砂土主体、 φ8mm以下の礫を主に混入。 φ60mm程度の礫も存在。 少量の細砂を含む。 含水量は少ない。						
3				シルト質細砂				少量の有機物混入。						
4				シルト質細砂				全体にシルト混入。 含水量は中位～多い。						
5				シルト質細砂				所々シルトの層層を伴う。 4m付近の層層を伴う。						
6				砂				含水量は中位～多い。 有機物混入。						
7				砂質シルト				中砂～粗砂主体。 含水量は多い。						
8				粘土				ブロック状に細砂混入。						
9				粘土				物質的な粘土。 頁状混入。						
10				砂質シルト				8m付近少量の細砂混入。						
11				粘土				ブロック状に砂混入。 中砂の層層を伴う。						
12				砂質粘土				やや中～粗砂。						
13				シルト質細砂				全体に細砂混入。						
14				砂質シルト				ブロック状にシルト混入。 含水量は多い。						
15				砂質シルト				中砂～粗砂主体。 φ6mm以下の礫混入。 含水量は多い。						
16				砂質シルト				含水量は多い。 少量の有機物混入。						
17				砂質シルト				シルトと細砂の互層状を伴う。						
18				砂質シルト										
19				砂質シルト										
20				砂質シルト										
21				砂質シルト										
22				砂質シルト										
23				砂質シルト										
24				砂質シルト										
25				砂質シルト										
26				砂質シルト										
27				砂質シルト										
28				砂質シルト										
29				砂質シルト										
30				砂質シルト										
31				砂質シルト										
32				砂質シルト										
33				砂質シルト										
34				砂質シルト										
35				砂質シルト										
36				砂質シルト										
37				砂質シルト										
38				砂質シルト										
39				砂質シルト										
40				砂質シルト										
41				砂質シルト										
42				砂質シルト										
43				砂質シルト										
44				砂質シルト										
45				砂質シルト										
46				砂質シルト										
47				砂質シルト										
48				砂質シルト										
49				砂質シルト										
50				砂質シルト										
51				砂質シルト										
52				砂質シルト										
53				砂質シルト										
54				砂質シルト										
55				砂質シルト										
56				砂質シルト										
57				砂質シルト										
58				砂質シルト										
59				砂質シルト										
60				砂質シルト										
61				砂質シルト										
62				砂質シルト										
63				砂質シルト										
64				砂質シルト										
65				砂質シルト										
66				砂質シルト										
67				砂質シルト										
68				砂質シルト										
69				砂質シルト										
70				砂質シルト										
71				砂質シルト										
72				砂質シルト										
73				砂質シルト										
74				砂質シルト										
75				砂質シルト										
76				砂質シルト										
77				砂質シルト										
78				砂質シルト										
79				砂質シルト										
80				砂質シルト										
81				砂質シルト										
82				砂質シルト										
83				砂質シルト										
84				砂質シルト										
85				砂質シルト										
86				砂質シルト										
87				砂質シルト										
88				砂質シルト										
89				砂質シルト										
90				砂質シルト										
91				砂質シルト										
92				砂質シルト										
93				砂質シルト										
94				砂質シルト										
95				砂質シルト										
96				砂質シルト										
97				砂質シルト										
98				砂質シルト										
99				砂質シルト										
100				砂質シルト										

